

# 通 勤 届

平成 年 月 日提出

筑波大学長 殿		勤務場所名	
		所在地	
職員番号		所属	
職名		氏名	印
住居			

本部等職員、附属病院職員及び附属学校職員給与規則第32条(通勤手当)第4項の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。

届出の理由 (該当する□にレ印を付する。)

- 新規 (□異動等に伴う通勤経路又は方法の変更の場合)  
 住居の変更  
 通勤経路又は方法の変更  
 運賃等の負担額の変更  
 その他 ( )

(届出の理由が生じた日)  
平成 年 月 日

順路	通勤方法の別	区 間	距 離	所要時間	乗車券等の種類	左欄の乗車券等の額	備考
1		住居から( 経由) まで	km	分		円	
2		から( ) まで	km	分		円	
3		から( ) まで	km	分		円	
4		から( ) まで	km	分		円	
5		から( ) まで	km	分		円	
		から( ) まで	km	分		円	
他に利用できる交通機関等の名称及び利用区間等						総通勤距離	. km
						総所要時間	分

記入上の注意

1. 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩、自動車、○○線、○○新幹線等の別を記入する。
2. 「乗車券等の種類」欄には、定期(1箇月、3箇月等)、回数券(11枚綴、22枚綴等)、優待乗車券等の別を記入する。
3. 「左欄の乗車券等の額」欄には、定期(1箇月、3箇月等)の額、回数券(11枚綴、22枚綴等)の額等、乗車券等に応ずる額を記入する。
4. 「備考」の欄には、定期券を持たない理由、回数券の片道及び月間の使用枚数等を記入する。
5. 往路と帰路が異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入する。
6. 通勤の実情の一部に変更がある場合は、変更内容に関係のない事項の記入を省略することができる。

【本部等職員及び附属病院職員手当規程第25条、附属学校職員手当規程第18条の適用を受ける職員(新幹線鉄道等利用者)】

- 1 異動等に伴い、通勤が困難になったことにより新幹線鉄道等を利用することとなった職員  
 2 単身赴任手当を受給していた職員で、配偶者と同居し通勤が困難となったことにより新幹線鉄道等を利用することとなった職員

※現勤務場所への異動発令年月日	平成 年 月 日	※異動等前の住居への入居年月日	平成 年 月 日			
※異動等の直前の住居		※現住居への入居年月日	平成 年 月 日			
新幹線鉄道等利用者の新幹線鉄道等を利用しない場合の通勤の経路及び方法等						
順路	通勤方法の別	区 間	距 離	所 要 時 間	備 考	
1		住居から( 経由) まで	km	分		
2		から( ) まで	km	分		
3		から( ) まで	km	分		
4		から( ) まで	km	分		
5		から( ) まで	km	分		
		から( ) まで	km	分		
他に利用できる交通機関等の名称及び利用区間等					総通勤距離	. km
					総所要時間	分

通勤経路の略図(経路朱線)

# 通 勤 届

記載例

平成 30年 4月 2日提出

筑波大学長 殿		勤務場所名	筑波大学附属病院
		所在地	つくば市天久保2-1-1
職員番号		所属	〇〇部〇〇課
職名	一般職員	氏名	筑波 太郎 <span style="float: right; border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span>
住居	〇〇市〇〇3丁目2-1		

本部等職員、附属病院職員及び附属学校職員給与規則第32条(通勤手当)第4項の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。

届出の理由 (該当する□にレ印を付する。)

- 新規 (□異動等に伴う通勤経路又は方法の変更の場合)
- 住居の変更
- 通勤経路又は方法の変更
- 運賃等の負担額の変更
- その他 ( )

- ・職員番号→空白でご提出ください。
- ・所属、職名→分からない場合には空白でご提出ください。
- ・届出の理由が生じた日→採用日を記載してください。

(届出の理由が生じた日)

平成 30年 4月 1日

順路	通勤方法の別	区 間	距 離	所要時間	乗車券等の種類	左欄の乗車券等の額	備考
1	自動車	住居から( 経由 ) 大学 まで	4.2 km	10 分		円	
2		から( ) まで	km	分		円	
3		から( ) まで	km	分		円	
4		から( ) まで	km	分		円	
5		から( ) まで	km	分		円	
		から( ) まで	km	分		円	
他に利用できる交通機関等の名称及び利用区間等						総通勤距離	4.2 km
						総所要時間	10 分

記入上の注意

1. 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩、自動車、〇〇線、〇〇新幹線等の別を記入する。
2. 「乗車券等の種類」欄には、定期(1箇月、3箇月等)、回数券(11枚綴、22枚綴等)、優待乗車券等の別を記入する。
3. 「左欄の乗車券等の額」欄には、定期(1箇月、3箇月等)の額、回数券(11枚綴、22枚綴等)の額等、乗車券等に応ずる額を記入する。
4. 「備考」の欄には、定期券を持たない理由、回数券の片道及び月間の使用枚数等を記入する。
5. 往路と帰路が異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入する。
6. 通勤の実情の一部に変更がある場合は、変更内容に関係のない事項の記入を省略することができる。

【本部等職員及び附属病院職員手当規程第25条、附属学校職員手当規程第18条の適用を受ける職員(新幹線鉄道等利用者)】

- 1 異動等に伴い、通勤が困難になったことにより新幹線鉄道等を利用することとなった職員
- 2 単身赴任手当を受給していた職員で、配偶者と同居し通勤が困難となったことにより新幹線鉄道等を利用することとなった職員

※現勤務場所への異動発令年月日	平成 年 月 日	※異動等前の住居への入居年月日	平成 年 月 日			
※異動等の直前の住居		※現住居への入居年月日	平成 年 月 日			
新幹線鉄道等利用者の新幹線鉄道等を利用しない場合の通勤の経路及び方法等						
順路	通勤方法の別	区 間	距 離	所 要 時 間	備 考	
1		住居から( 経由 ) まで	km	分		
2		から( ) まで	km	分		
3		から( ) まで	km	分		
4		から( ) まで	km	分		
5		から( ) まで	km	分		
		から( ) まで	km	分		
他に利用できる交通機関等の名称及び利用区間等					総通勤距離	km
					総所要時間	分
記入上の注意						
1. ※欄は、□1にレ印を付した職員のみ記入すること。						
2. 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩、自動車、〇〇線等の別を記入する。						

通勤経路の略図(経路朱線)

※Googleマップ等の貼り付けも可

# 通 勤 届

記載例

平成 30年 4月 2日提出

筑波大学長 殿		勤務場所名	筑波大学附属病院
		所在地	つくば市天久保2-1-1
職員番号		所属	〇〇部〇〇課
職名	一般職員	氏名	筑波 太郎 <span style="float: right; border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span>
住居	〇〇市〇〇3丁目2-1		

本部等職員、附属病院職員及び附属学校職員給与規則第32条(通勤手当)第4項の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。

届出の理由 (該当する□にレ印を付する。)

- 新規 (□異動等に伴う通勤経路又は方法の変更の場合)
- 住居の変更
- 通勤経路又は方法の変更
- 運賃等の負担額の変更
- その他 ( )

- ・職員番号→空白でご提出ください。
- ・所属、職名→分からない場合には空白でご提出ください。
- ・届出の理由が生じた日→採用日を記載してください。

(届出の理由が生じた日)

平成 30年 4月 1日

順路	通勤方法の別	区 間	距 離	所要時間	乗車券等の種類	左欄の乗車券等の額	備考
1	徒歩	住居から( 経由) 守谷駅 まで	0.5 km	10 分		円	
2	つくばエクスプレス	守谷 から( ) つくば まで	20.6 km	12 分	定期券(6箇月)	99,800 円	
3	キャンパス交通システム	つくばセンターから( ) 筑波大学附属病院入口まで	1.6 km	5 分	定期券	0 円	
4	徒歩	筑波大学中央から( ) 大学 まで	0.3 km	5 分		円	
5		から( ) まで	km	分		円	
		から( ) まで	km	分		円	
他に利用できる交通機関等の名称及び利用区間等						総通勤距離	23.0 km
						総所要時間	32 分

記入上の注意

1. 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩、自動車、〇〇線、〇〇新幹線等の別を記入する。
2. 「乗車券等の種類」欄には、定期(1箇月、3箇月等)、回数券(11枚綴、22枚綴等)、優待乗車券等の別を記入する。
3. 「左欄の乗車券等の額」欄には、定期(1箇月、3箇月等)の額、回数券(11枚綴、22枚綴等)の額等、乗車券等に応ずる額を記入する。
4. 「備考」の欄には、定期券を持たない理由、回数券の片道及び月間の使用枚数等を記入する。
5. 往路と帰路が異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入する。
6. 通勤の実情の一部に変更がある場合は、変更内容に関係のない事項の記入を省略することができる。

【本部等職員及び附属病院職員手当規程第25条、附属学校職員手当規程第18条の適用を受ける職員(新幹線鉄道等利用者)】

- 1 異動等に伴い、通勤が困難になったことにより新幹線鉄道等を利用することとなった職員
- 2 単身赴任手当を受給していた職員で、配偶者と同じ通勤が困難となったことにより新幹線鉄道等を利用することとなった職員

※現勤務場所への異動発令年月日	平成 年 月 日	※異動等前の住居への入居年月日	平成 年 月 日			
※異動等の直前の住居		※現住居への入居年月日	平成 年 月 日			
新幹線鉄道等利用者の新幹線鉄道等を利用しない場合の通勤の経路及び方法等						
順路	通勤方法の別	区 間	距 離	所 要 時 間	備 考	
1		住居から( 経由) まで	km	分		
2		から( ) まで	km	分		
3		から( ) まで	km	分		
4		から( ) まで	km	分		
5		から( ) まで	km	分		
		から( ) まで	km	分		
他に利用できる交通機関等の名称及び利用区間等					総通勤距離	km
					総所要時間	分
記入上の注意						
1. ※欄は、□1にレ印を付した職員のみ記入すること。						
2. 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩、自動車、〇〇線等の別を記入する。						

通勤経路の略図(経路朱線)

※Googleマップ等の貼り付けも可

**【添付書類】**

- ・定期券を利用する場合 → 定期券の写しを添付
- ・回数券を利用する場合 → 回数券の写しを添付
- ・ICカード(Pasmo、Suica等)を利用する場合  
→ ICカードの利用履歴の印字の写しを添付

# 通 勤 届

記載例

平成 30年 4月 3日提出

筑波大学長 殿		勤務場所名	筑波大学本部棟
		所在地	筑波大学附属病院
職員番号		所属	〇〇部〇〇課
職名	一般職員	氏名	筑波 太郎 <span style="float: right; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span>
住居	〇〇市〇〇3丁目2-1		

本部等職員、附属病院職員及び附属学校職員給与規則第32条(通勤手当)第4項の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。

届出の理由 (該当する□にレ印を付する。)

- 新規 (□異動等に伴う通勤経路又は方法の変更の場合)  
 住居の変更  
 通勤経路又は方法の変更  
 運賃等の負担額の変更  
 その他 ( )

- ・職員番号→空白でご提出ください。
- ・所属、職名→分からない場合には空白でご提出ください。
- ・届出の理由が生じた日→採用日を記載してください。

(届出の理由が生じた日)

平成 30年 4月 2日

順路	通勤方法の別	区 間	距 離	所要時間	乗車券等の種類	左欄の乗車券等の額	備考
1	徒歩	住居から( 経由) 学園並木 まで	0.5 km	10 分		円	
2	関東鉄道バス	学園並木から( )つくばセンターまで	4.4 km	18 分	ICカード	270 円	
3	キャンパス交通システム	つくばセンターから( ) 筑波大学病院入口まで	1.6 km	5 分	定期券	0 円	
4	徒歩	筑波大学中央から( ) 大学 まで	0.3 km	5 分		円	
5		から( ) まで	. km	分		円	
		から( ) まで	. km	分		円	
他に利用できる交通機関等の名称及び利用区間等						総通勤距離	6.8 km
						総所要時間	38 分

記入上の注意

1. 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩、自動車、〇〇線、〇〇新幹線等の別を記入する。
2. 「乗車券等の種類」欄には、定期(1箇月、3箇月等)、回数券(11枚綴、22枚綴等)、優待乗車券等の別を記入する。
3. 「左欄の乗車券等の額」欄には、定期(1箇月、3箇月等)の額、回数券(11枚綴、22枚綴等)の額等、乗車券等に応ずる額を記入する。
4. 「備考」の欄には、定期券を持たない理由、回数券の片道及び月間の使用枚数等を記入する。
5. 往路と帰路が異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入する。
6. 通勤の実情の一部に変更がある場合は、変更内容に関係のない事項の記入を省略することができる。

【本部等職員及び附属病院職員手当規程第25条、附属学校職員手当規程第18条の適用を受ける職員(新幹線鉄道等利用者)】

- 1 異動等にに伴い、通勤が困難になったことにより新幹線鉄道等を利用することとなった職員  
 2 単身赴任手当を受給していた職員で、配偶者と同じ通勤が困難となったことにより新幹線鉄道等を利用することとなった職員

※現勤務場所への異動発令年月日	平成 年 月 日	※異動等前の住居への入居年月日	平成 年 月 日			
※異動等の直前の住居		※現住居への入居年月日	平成 年 月 日			
新幹線鉄道等利用者の新幹線鉄道等を利用しない場合の通勤の経路及び方法等						
順路	通勤方法の別	区 間	距 離	所 要 時 間	備 考	
1		住居から( 経由) まで	. km	分		
2		から( ) まで	. km	分		
3		から( ) まで	. km	分		
4		から( ) まで	. km	分		
5		から( ) まで	. km	分		
		から( ) まで	. km	分		
他に利用できる交通機関等の名称及び利用区間等					総通勤距離	. km
					総所要時間	分
記入上の注意						
1. ※欄は、□1にレ印を付した職員のみ記入すること。						
2. 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩、自動車、〇〇線等の別を記入する。						

通勤経路の略図(経路朱線)

※Googleマップ等の貼り付けも可

**【添付書類】**

- ・定期券を利用する場合 → 定期券の写しを添付
- ・回数券を利用する場合 → 回数券の写しを添付
- ・ICカード(Pasmo、Suica等)を利用する場合  
→ ICカードの利用履歴の印字の写しを添付